

令和6年 2 月 2 日

総務産業常任委員会
委員長 田村 大治郎 様

総務産業常任委員 西村良一

総務産業常任委員会行政視察報告書

下記の日程で行政視察を実施しましたので、別紙のとおり報告します。

記

1. 視察期日及び視察先
令和6年1月31日(水)
島根県松江市 「観光まちづくり対策について」
2. 視察参加名簿
委員長 田村 大治郎
副委員長 松岡 秀樹
委員 重廣 正美
委員 吉津 弘之
委員 有田 茂
委員 早川 文乃
委員 西村 良一
委員 田中 千秋
以上8名
3. 視察報告・所感 別紙

(別紙)

視察先	島根県松江市			
視察日時	令和6年1月31日 14:30~16:30			
視察項目	観光まちづくり対策について			
対応部署名				
自治体概要	面積	572.99 km ²	高齢化率	30.39%
	人口	196,320 人	玉造温泉 (入込客延数)	413,668 人
	世帯数	91,809 世帯	令和4年島根県観光動態調査結果より	
	松江市は島根県の東部に位置し、宍道湖西側に玉造温泉はあり、1300年の歴史ある神の湯と呼ばれている。			
視察内容				
<p>令和6年1月31日玉造温泉に総務産業委員8名が研修に行ってきた。 研修会場は、玉造温泉ゆ〜ゆ館の会議室において、観光まちづくり対策と題し（一社）松江観光協会玉造温泉支部の職員の方と松江市観光部観光振興課の職員2名の方から1時間程のご講義いただき、講義後、現地視察として温泉街の玉作神社等の案内と説明を受けた。</p>				
所 感				
<p>令和のバブルの崩壊時の不景気を経て旅館の廃業が続く時、どうにか立て直しを計るべき話し合いが続きもう一度歴史を深掘したところ、古事に「ひとたびすすげばきらきらしく。一度浴びれば若返るようになる。この効能が効かない者はいなかった。」と温泉に入れば美肌になるという言い伝えが出てきた。また、お客様からのヒントを得て温泉と温泉水を売り物にし、温泉水を持ち帰りできる様に容器を売るアイデアで収入力アップにつながった。</p> <p>また、誘客イベントなのに誘客ができていない理由から今まで25年続いている年に一度のイベントを思い切って止め、継続的イベントに切り替えることで川床に舞台を作り学校の夏休みに合わせ45日間の長期に渡る、太鼓や踊りを出演者を募り毎晩実演され宿泊客の集客に繋げた。</p> <p>更には、街中を散歩できるように各所に足湯場を作り街の中心から玉作神社までのコース案内板を作り参道とし左右の売店を潤した等々次々と策を考えられ温泉の発展に繋がっていた。</p> <p>今回の研修をもとに長門市の発展の参考にしたいと思う。</p>				